

2025年8月期 中間決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年4月14日

上場会社名 小野谷機工株式会社 上場取引所 東
コード番号 209A URL <https://www.onodani.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 宇田 公郎
問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長（氏名） 大河内 栄誉 TEL (0778) 22-2124
中間発行者情報提出予定日 2025年5月27日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年8月期中間期の連結業績（2024年9月1日～2025年2月28日）

（1）連結経営成績（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期中間期	4,116	7.8	308	26.1	336	9.5	228	27.6
2024年8月期中間期	3,817	—	244	—	307	—	179	—

（注）包括利益 2025年8月期中間期 244 百万円（22.3％） 2024年8月期中間期 199 百万円（－％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期中間期	62.46	—
2024年8月期中間期	48.96	—

- （注）1. 2023年8月期中間期は連結財務諸表を作成していないため、2024年8月期中間期の対前年中間期増減率は記載しておりません。
2. 当社は、2024年4月16日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、当該株式分割が前連会計年度の期首に行われたと仮定して、1株当たり中間純利益を算定しております。
3. 潜在株式が存在しないため、潜在株式調整後1株当たり中間純利益については記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年8月期中間期	10,245	4,888	47.6
2024年8月期	9,551	4,682	48.9

（参考）自己資本 2025年8月期中間期 4,878 百万円 2024年8月期 4,672 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期	0.00	9.00	9.00
2025年8月期	0.00		
2025年8月期（予想）		—	—

（注）2025年8月期の期末及び合計の配当金額は未定であります。

3. 2025年8月期の連結業績予想（2024年9月1日～2025年8月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	7,203	2.6	295	△3.1	325	△16.4	267	△4.0	72.99

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

（2）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年8月期中間期	7,302,000株	2024年8月期	7,302,000株
② 期末自己株式数	2025年8月期中間期	3,640,400株	2024年8月期	3,640,400株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年8月期中間期	3,661,600株	2024年8月期中間期	3,661,600株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における経済環境は、堅調な半導体需要を背景に生産用機械などの販売が好調に推移した一方、インバウンド需要の増加など明るい材料があるものの、サービス価格や食料品価格の上昇を受け、消費関連に弱さが残っており、今後のトランプ政権による外交・通商政策における大きな変化が予測され、自動車タイヤ関連業界においても先行きは不透明な状況です。

このような状況の下、当社では昨年、東京証券取引所上場に併せて3か年の中期経営計画を策定しその中で掲げた各種指標を実現するため、取り巻く環境に迅速かつ柔軟に適応し、付加価値創造と顧客サービスを強化することに取り組みました。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は4,116,352千円（前年同期比7.8%増）、営業利益は308,720千円（前年同期比26.1%増）となり、経常利益は336,435千円（前年同期比9.5%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は228,696千円（前年同期比27.6%増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

① タイヤサービス機器事業

タイヤサービス機器事業は、販売先の人手不足から高齢者・女性の活用が進みつつあり、作業負担軽減のニーズの高まりから高機能製品が伸長し、原料価格の高騰や人件費の上昇を吸収し、売上高は2,388,538千円（前年同期比9.2%増）、営業利益は169,070千円（前年同期比98.8%増）となりました。

② タイヤ製造販売事業

タイヤ小売業務およびリトレッド業務ともに昨年実施した価格改定が寄与するとともに、季節要因による販売数量への影響も軽微であり、計画どおりの売上を計上いたしました。一方、利益面ではリトレッド業務において主原料のゴム価格が高値推移したことによるマイナスインパクトが大きく、この結果、売上高は1,727,813千円（前年同期比6.0%増）、営業利益は139,649千円（前年同期比12.6%減）となりました。

（2）当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の財政状態につきましては、次のとおりです。

（資産）

当中間連結会計期間末における資産合計は10,245,622千円となり、前連結会計年度末に比べ693,734千円増加いたしました。流動資産は4,060,064千円となり、前連結会計年度末と比べ471,862千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が480,698千円増加したことによるものであります。固定資産は6,185,557千円となり、前連結会計年度末と比べ221,871千円増加いたしました。これは主に、建設仮勘定が186,951千円減少したものの、建物及び構築物が369,445千円増加したことによるものであります。

（負債）

当中間連結会計期間末における負債合計は5,357,527千円となり、前連結会計年度末に比べ488,297千円増加いたしました。流動負債は2,914,450千円となり、前連結会計年度末と比べ24,950千円増加いたしました。これは主に、短期借入金が120,000千円減少したものの、支払手形及び買掛金が132,499千円増加したことによるものであります。固定負債は2,443,077千円となり、前連結会計年度末と比べ463,347千円増加いたしました。これは主に、長期借入金が499,835千円増加したことによるものであります。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産合計は4,888,095千円となり、前連結会計年度末に比べ205,436千円増加いたしました。これは、主に利益剰余金が192,676千円増加したことによるものです。

③ キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は1,113,659千円となり、前連結会計年度末に比べ459,497千円増加いたしました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は537,513千円となりました。これは主に税金等調整前中間純利益348,535千円、仕入債務の増加140,663千円等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は323,307千円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出310,661千円等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は270,850千円となりました。これは主に長期借入れによる収入1,030,000千円、長期借入金の返済による支出519,899千円等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年8月期の業績予想につきましては、2024年10月15日の「2024年8月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

（1）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年 8 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 2 月 28 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	743,285	1,223,983
受取手形、売掛金及び契約資産	883,446	977,135
電子記録債権	333,718	286,572
商品及び製品	646,648	504,914
仕掛品	342,139	354,308
原材料及び貯蔵品	578,404	639,171
その他	60,561	73,978
流動資産合計	3,588,202	4,060,064
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,577,408	1,946,854
機械装置及び運搬具（純額）	482,086	488,037
工具、器具及び備品（純額）	23,084	38,677
土地	3,326,728	3,326,728
建設仮勘定	225,035	38,083
その他（純額）	2,062	862
有形固定資産合計	5,636,405	5,839,242
無形固定資産		
のれん	12,118	11,252
その他	21,787	20,668
無形固定資産合計	33,906	31,921
投資その他の資産		
投資有価証券	110,926	128,717
保険積立金	83,986	71,647
繰延税金資産	70,633	86,350
その他	27,827	27,677
投資その他の資産合計	293,374	314,393
固定資産合計	5,963,686	6,185,557
資産合計	9,551,888	10,245,622

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年 8 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 2 月 28 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	942,418	1,074,918
短期借入金	430,000	310,000
1 年内返済予定の長期借入金	834,540	841,223
1 年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払費用	148,131	98,881
未払法人税等	45,496	140,306
未払消費税等	45,563	59,684
賞与引当金	70,178	65,180
リース債務	140,088	133,764
その他	213,083	170,492
流動負債合計	2,889,499	2,914,450
固定負債		
長期借入金	1,188,315	1,688,150
社債	50,000	40,000
退職給付に係る負債	312,295	318,992
役員退職慰労引当金	115,394	110,341
リース債務	292,010	265,656
その他	21,714	19,936
固定負債合計	1,979,730	2,443,077
負債合計	4,869,229	5,357,527
純資産の部		
株主資本		
資本金	68,000	68,000
資本剰余金	52,000	52,000
利益剰余金	5,013,635	5,206,311
自己株式	△492,202	△492,202
株主資本合計	4,641,432	4,834,108
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,280	44,492
その他の包括利益累計額合計	31,280	44,492
非支配株主持分	9,945	9,494
純資産合計	4,682,658	4,888,095
負債純資産合計	9,551,888	10,245,622

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年 9 月 1 日 至 2024年 2 月29日)	当中間連結会計期間 (自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 2 月28日)
売上高	3,817,862	4,116,352
売上原価	2,570,767	2,767,180
売上総利益	1,247,095	1,349,172
販売費及び一般管理費	1,002,192	1,040,452
営業利益	244,903	308,720
営業外収益		
受取利息	1	49
受取配当金	390	1,434
スクラップ売却益	7,255	6,268
保険解約返戻金	—	32,479
補助金収入	57,799	—
その他	7,491	5,578
営業外収益合計	72,938	45,810
営業外費用		
支払利息	10,506	15,462
その他	2	2,632
営業外費用合計	10,508	18,095
経常利益	307,332	336,435
特別利益		
投資有価証券売却益	—	11,326
固定資産売却益	—	772
特別利益合計	—	12,099
特別損失		
固定資産圧縮損	40,000	—
特別損失合計	40,000	—
税金等調整前中間純利益	267,332	348,535
法人税、住民税及び事業税	79,967	140,306
法人税等調整額	5,380	△23,214
法人税等合計	85,347	117,092
中間純利益	181,984	231,442
非支配株主に帰属する中間純利益	2,727	2,745
親会社株主に帰属する中間純利益	179,257	228,696

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年 9 月 1 日 至 2024年 2 月29日)	当中間連結会計期間 (自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 2 月28日)
中間純利益	181,984	231,442
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,000	13,211
その他の包括利益合計	18,000	13,211
中間包括利益	199,984	244,654
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	197,257	241,908
非支配株主に係る中間包括利益	2,727	2,745

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年 9 月 1 日 至 2024年 2 月29日)	当中間連結会計期間 (自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 2 月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	267,332	348,535
減価償却費	156,541	153,477
のれん償却額	865	865
賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,213	△3,926
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,689	6,758
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,607	△5,052
受取利息及び受取配当金	△391	△1,484
支払利息	10,506	15,462
保険解約返戻金	—	△32,479
投資有価証券売却益	—	△11,326
固定資産売却益	—	△772
固定資産圧縮損	40,000	—
売上債権の増減額(△は増加)	△147,683	△48,099
棚卸資産の増減額(△は増加)	99,535	69,167
仕入債務の増減額(△は減少)	△8,416	140,663
未払費用の増減額(△は減少)	12,291	△50,513
その他	△82,709	△31,935
小計	345,955	549,339
利息及び配当金の受取額	391	1,484
利息の支払額	△10,506	△15,462
保険解約返戻金の受取額	—	47,578
法人税等の支払額	△35,619	△45,426
営業活動によるキャッシュ・フロー	300,221	537,513
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△19,200	△25,700
投資有価証券の取得による支出	—	△16,317
投資有価証券の売却による収入	—	29,961
有形固定資産の取得による支出	△136,247	△310,661
有形固定資産の売却による収入	5,000	772
無形固定資産の取得による支出	△795	△1,343
その他	—	△20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△151,242	△323,307
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	80,000	△120,000
長期借入れによる収入	770,000	1,030,000
長期借入金の返済による支出	△443,549	△519,899
社債の償還による支出	△10,000	△10,000
リース債務の返済による支出	△88,888	△76,296
配当金の支払額	△10,984	△32,954
財務活動によるキャッシュ・フロー	296,577	270,850
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	445,556	485,056
現金及び現金同等物の期首残高	455,176	654,161
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	△25,558
現金及び現金同等物の中間期末残高	900,732	1,113,659

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項
（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）
該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報
前中間連結会計期間（自 2023年 9 月 1 日 至 2024年 2 月29日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額	中間連結損益 計算書計上額 （注）
	タイヤサービス 機器	タイヤ製造販売	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,187,297	1,630,565	3,817,862	—	3,817,862
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,187,297	1,630,565	3,817,862	—	3,817,862
セグメント間の内部売上高又は振替高	21,131	18,024	39,155	△39,155	—
計	2,208,428	1,648,589	3,857,018	△39,155	3,817,862
セグメント利益	85,042	159,860	244,903	—	244,903

（注）セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間（自 2024年9月1日 至 2025年2月28日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額	中間連結損益 計算書計上額 （注）
	タイヤサービス 機器	タイヤ製造販売	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,339,786	1,727,813	4,067,600	—	4,067,600
その他の収益	48,752	—	48,752	—	48,752
外部顧客への売上高	2,388,538	1,727,813	4,116,352	—	4,116,352
セグメント間の内部売上高又 は振替高	56,963	10,545	67,508	△67,508	—
計	2,445,501	1,738,359	4,183,861	△67,508	4,116,352
セグメント利益	169,070	129,830	298,901	9,818	308,720

- （注） 1 セグメント利益の調整額9,818千円は、セグメント間取引消去等であります。
2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。